

未来へ向けて
美馬市の
まちづくり



人が集い、交流が生まれる活力と魅力あるまちづくり ● 産業（農林業など）



栽培体験交流会

学校の授業でエズの収穫体験もしたけれど、美馬市の農林業って、どんなものを作っているのだろうか？
美馬市が元気であるためには、産業が元気でなくっちゃ。そのために、どんな仕事をしているのだろうか。そこで経済部でお話を伺いました。

Q 経済部ではどんな仕事をしているのですか？

A 一言で言えば、美馬市の特性を活かした産業基盤の整備、新しい産業の育成を行い、美馬市を元気な産業都市とするための取り組みを行っています。この経済部には農政課と林政課、商工観光課の3つの課があります。

Q それでは、農業や林業の取り組みについて教えてください。

A 農業や林業は、美馬市における大切



稲刈り

な基幹産業です。農業では、生産基盤や農村環境の整備と共に、高速道路や空港を利用して市場を広げるための努力を行っています。市場を広げることで、農業に関わるみなさんの生活が安定するようにと取り組んでいるのです。

また、林道の整備を行い、造林事業や間伐事業を支援しています。

Q 特に力を入れている取り組みを教えてください。

A 美馬市は、特に自然環境がすばらしく、それが大きな観光資源ともなっていますので、その環境を守るような農林業のあり方を考えています。

また、農林水産物などの「特産品」の

開発に向けたプロジェクトを立ち上げ、調査・研究を行っています。JAや生活研究グループなどと連携し、荒廃地の有効利用や高齢者の元気を呼び起こす特産品も開発し、全国に「美馬ブランド」を売り出そうとしています。

【特派員コメント】

エズやハツサク、カキやブルーベリー、ブドウなど、おいしいものがたくさんある美馬市。そして、美しいシンビジウムの花も知られています。「美馬ブランド」が全国に知られ、もつともっと元気な美馬市になって欲しい。

Column (コラム)

大谷直売所



運営協議会会長 池本 茂続さん

毎週日曜日とゴールデンウィークの開催なので、大滝寺や西照神社の参詣の方が多く来られます。脇町農村活性化事業大谷支部としてスタートし、平成6年3月に産直を立ち上げました。約60名のメンバーで、わが家ととれる安全で新鮮な農産物を中心に販売しています。

食堂では、打ち立てのそばやうどん、すしなども味わってもらえます。

